

クロストリジウム・サーモセルム由来のガラクトース **1,3-β**-ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1206

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ガラクタン 1,3-ペータ-ガラクトシダーゼ (EC 3.2.1.145, ガラクトン (1->3)-ペータ-D-ガラクトシダーゼ) は、システム名ガラクトン 3-ペータ-D-ガラクトシダーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: (1->3)-ペータ-D-ガラクトピラナン中の末端の非還元性ペータ-D-ガラクトース残基の加水分解。この酵素は、遊離のガラクトースだけでなく、6-グリコシル化残基も除去します。

別名 エキソ-β-1,3-ガラクトシダーゼ; ガラクトン 3-β-D-ガラクトシダーゼ; エキソ-ペータ-1,3-ガラクトシダーゼ; ガラクトン 1,3-ペータ-ガラクトシダーゼ; ガラクトン 3-ペータ-D-ガラクトシダーゼ

製品情報

由来 クロストリジウム・サーモセルム ATCC 27405

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.145

CAS登録番号 161515-48-6

分子量 37692 Da

純度 > SDS-PAGEによって判断された95%

活性 20 U/mg

最適pH 6 (3 - 10の間で安定)

最適温度 50°C (55°Cまで安定)

単位定義 1単位は、60°CでpH 6.0のリン酸緩衝液中のβ-1,3-ガラクトタンから1μmolのガラクトース還元糖相当物を1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法 50 mMリン酸緩衝液 (pH 6.0) に20 mM NaClを含む0.8 mg/mLに溶解し、-20°Cで保存するために分注します。この方法で保存した場合、酵素は6ヶ月間安定であるべきです。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください (常温で発送されます)